

4月から

新教育課程が 実施されます

四月から、学校に新教育課程が導入され、学校のカリキュラムが変わります。また、土曜・日曜日が休みになります。子どもたちにとって、授業内容や教科書が一新されたり、休日が増えるなど新しい局面を迎えることとなります。

新しい教育課程では、授業時間が減りますが厳選した内容の授業を行い、基礎をしっかりと習得できるようにします。また、「総合的な学習の時間」を本格的に実施し、各学校が創意工夫した授業を行い、子どもたちの考える力、協調する力を育てていきます。

一方、増える休日を有効に活かせるよう居場所、学校開放事業の充実、学校と連携した地域スポーツクラブの実現に向けた検討などを行い積極的に支援してまいります。

問合せ 二面 指導室 ☎(3228) 5589

三 生涯学習課 ☎(3228) 8863

指導内容が厳選されます
一週間の授業時間が二単位時間減りますが、教育内容が社会生活を営むのに必要な基礎的・基本的なものに厳選され、しっかりと身につけられるようくり返し教えることができます。

時間割は学校が工夫して組みます
一単位時間の授業時間は、小学校四十五分、中学校五十分となりましたが、学校の工夫によって柔軟な時間割を組むことができます。例えば、実験や実習では時間を増やしたり、繰り返し学習が効果的な計算や漢字の学習を短い時間に分けて学習することができます。

(☎事例紹介 沼袋小)

総合的な学習の時間が始まります

地域や学校、子どもたちの実態に応じて学校ごとに特色ある教育活動が行える学習が新たに加わります。例えば、興味や関心をもったことや地域や学校の特色に応じたことの中から子どもたちが自ら課題を見つけ解決していく、問題解決的な学習の展開がされるようになります。

指導方法にも改善が

子どもたちへの学習指導の方法も工夫・改善します。具体的には、二人の教

一層求められる学校と地域の連携

これまで、各学校が特色ある教育活動を展開する

時間割の編成に工夫をこらそう

沼袋小学校

十五分を基本単位とする授業

基本単位を十五分とする時間割にします。特に十五分の基礎学習の授業では、計算、漢字や言葉、読書を繰り返し学習し、身につけることができるようになります。

一時間一教科制からブロック制の時間割

四十五分をコマとした時間割から九十分をコマとするブロック制を取り入れます。子どもの学習活動に合わせて一ブロック内で短時間に集中する授業や実習などの長時間の授業も自在

固定時間割から四期に分けた時間割

年間を通した固定時間割から四期に分けた時間割にします。このことで、運動

月	火	水	木	金
全校朝会	朝の朝礼	朝の朝礼	児童集会	学生委員会
基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習
算数	算数	算数	算数	算数
国語	国語	国語	国語	国語
社会	社会	音楽	図画工作	家庭科
10:20	休み時間			
10:40	算数	体育	国語	算数
11:25	音楽	国語	算数	国語
12:15	給食			
12:56	休み時間	法方読書	休み時間	
13:15	清	算	算	
13:35	国語	社会	国語	総合的な学習
14:25	国語	国語	体育	総合的な学習
14:55	クラブ委員会	総合的な学習	学級活動	
15:10				

妙正寺川に白鷺を呼ぼう

北中野中学校

学校と地域を通じた奉仕活動を実施

完全学校週五日制が始まり、休みとなる土曜日の子どもたちの活動を視野に入れた、昨年の九月から三月まで、妙正寺川に白鷺を呼ぼうというテーマに学習やボランティア活動を続けてきました。

住んでいる地域を「故郷」と感じて欲しい

大人と子どもが共に夢や希望を共有でき、自分の住んでいる地域を「故郷」として感じられるような活動

にしたいという願いをもつて地区教育懇談会の方々と町会・自治会のご協力も頂きながら取り組みました。

地域の方々と楽しまながら活動

講師として、地域の方にご協力いただき妙正寺川の自然に目を向け、楽しみながら清掃活動などを行い

毎回ゲスト



妙正寺川に向かう子どもたち

会、学芸的行事等で育てた能力も無理なく育成できるようにします。

以上のように、時間割を編成しなおすことで、子どもたちは基礎学力をしっかりと身につけることができ、ようになるだけでなく、自ら考え、調べ、解決する力が育つようになります。

「子ども報道番組ズーム・イン・なかの」の発表会が行われました

子ども意見表明権を具体化する

昨年十月二十日に「子ども報道番組ズーム・イン・なかの」の発表会を行いました。これは、三つのグループが作成した番組を上映するとともに、報道番組作りにかかわった子どもたちが意見を発表し、また大人との対話の機会としたものです。

区が平成十一年に策定した「なかの子どもプラン」の中で子どもの権利を守り、参加を進める一貫として、「子どもの意見表明と参加の場や機会の確保」に取り組みことに決めました。これを具体化する事業として報道番組作りを実施したのです。

区が平成十一年に策定した「なかの子どもプラン」の中で子どもの権利を守り、参加を進める一貫として、「子どもの意見表明と参加の場や機会の確保」に取り組みことに決めました。これを具体化する事業として報道番組作りを実施したのです。

区が平成十一年に策定した「なかの子どもプラン」の中で子どもの権利を守り、参加を進める一貫として、「子どもの意見表明と参加の場や機会の確保」に取り組みことに決めました。これを具体化する事業として報道番組作りを実施したのです。

区が平成十一年に策定した「なかの子どもプラン」の中で子どもの権利を守り、参加を進める一貫として、「子どもの意見表明と参加の場や機会の確保」に取り組みことに決めました。これを具体化する事業として報道番組作りを実施したのです。

区が平成十一年に策定した「なかの子どもプラン」の中で子どもの権利を守り、参加を進める一貫として、「子どもの意見表明と参加の場や機会の確保」に取り組みことに決めました。これを具体化する事業として報道番組作りを実施したのです。

「わたしたちにもできた」
- 更生保護演劇プロジェクト -

「更生保護演劇プロジェクト オイディプス王」が1月8日になかのZEROホールで行われました

「更生保護演劇プロジェクト」とは、地域の子どもや大人が参加する演劇活動を通じて、明るい社会を築くことなどを目的としています。参加者は、子どもたちを中心に小学校低学年から70歳を超えるお年寄りまで、幅広い年齢層にわたっていて、中野の子どもたちも大勢参加しました。(参加者は一般募集)

この演劇は、地域のボランティアの方々を支え、参加する子どもたちとの世代を超えた交流の場ともなり、子どものよい居場所になりました。

問合せ 中野区保護司会 ☎3330-6377

子ども意見表明権を具体化する

子ども意見表明と参加の場を確保

今後区は子ども意見表明と参加の場や機会の確保を行い、家庭や学校、地域で子どもたちがのびのびと自分の意見を表明し、また区政への提案ができるよう取り組んでいきます。「子ども報道番組ズーム・イン・なかの」のビデオを貸し出しています。ご覧になりたい方は、女性・青少年課までご連絡ください。

この事業は、城山ふれあいの家と共催で実施されました。

問合せ 地域センター部 女性・青少年課 ☎(3228) 5648

子ども意見表明権を具体化する

子ども意見表明と参加の場を確保

今後区は子ども意見表明と参加の場や機会の確保を行い、家庭や学校、地域で子どもたちがのびのびと自分の意見を表明し、また区政への提案ができるよう取り組んでいきます。「子ども報道番組ズーム・イン・なかの」のビデオを貸し出しています。ご覧になりたい方は、女性・青少年課までご連絡ください。

この事業は、城山ふれあいの家と共催で実施されました。

問合せ 地域センター部 女性・青少年課 ☎(3228) 5648

子ども意見表明権を具体化する

子ども意見表明と参加の場を確保

今後区は子ども意見表明と参加の場や機会の確保を行い、家庭や学校、地域で子どもたちがのびのびと自分の意見を表明し、また区政への提案ができるよう取り組んでいきます。「子ども報道番組ズーム・イン・なかの」のビデオを貸し出しています。ご覧になりたい方は、女性・青少年課までご連絡ください。

この事業は、城山ふれあいの家と共催で実施されました。

問合せ 地域センター部 女性・青少年課 ☎(3228) 5648